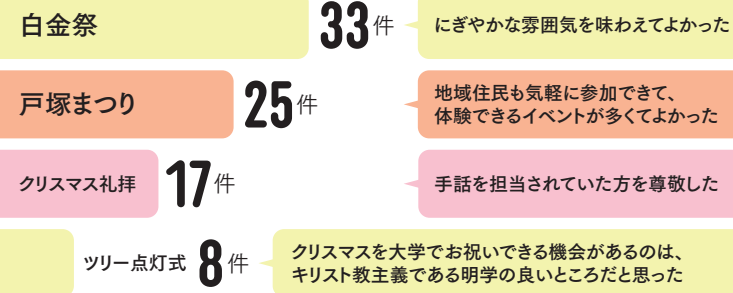


## 自分に合う 選択を軸に

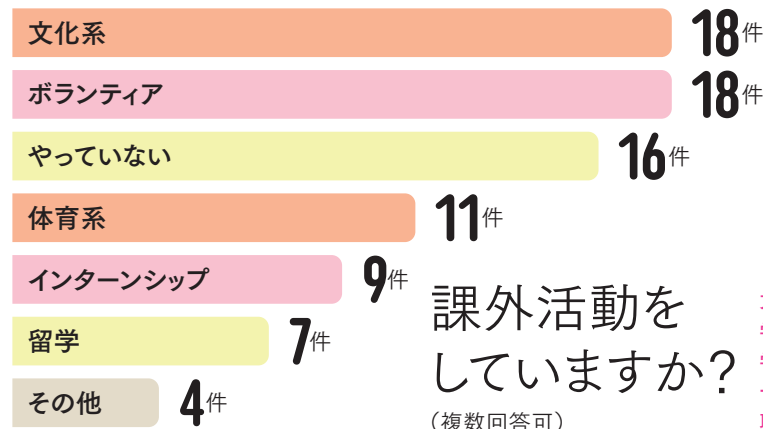
今回は明学生の学生生活実態をアンケートで調査しました。アンケート結果から明学生の学生生活は「自分に合った選択」を軸に成り立っていることが明らかになりました。授業、課外活動、アルバイトのいずれにおいても、効率や条件だけでなく、興味関心や生活リズムとの相性を重視する傾向が共通して見られます。また、学内外の行事や活動を通じて、地域や社会との関わりを自然に取り入れている点も特徴的です。学業・経験・生活のバランスを意識しながら、主体的に学生生活を構築している明学生の姿が浮かび上がりました。

学生広報委員：森井咲良(フランス文学科4年)、佐藤美音(経営学科3年)／実施期間：2025年12月16日(火)～2026年1月4日(日)／回答数：60件

## Q4 参加したことがある学校行事 (複数回答可)



白金祭や戸塚まつりなどのにぎやかな行事に加え、クリスマス礼拝やツリー点灯式といった行事も多く挙げられました。地域とのつながりや、明学らしい価値観を体感できる良い機会として受け止められています。



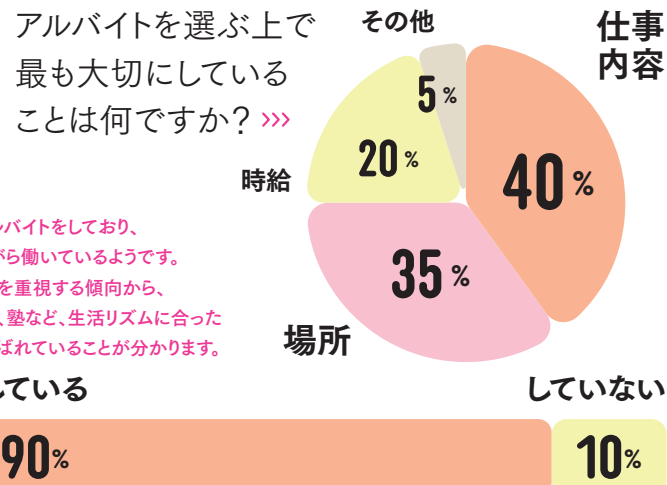
## 課外活動をしていますか? (複数回答可)

文化系やボランティア活動への参加が多く、学外での学びや社会との関わりを重視する学生の姿がうかがえます。一方で、無理のない範囲で課外活動に取り組んでいる学生も一定数いることが分かります。

## Q6 アルバイトをしていますか?



多くの学生がアルバイトをしており、学業と両立しながら働いているようです。仕事内容や場所を重視する傾向から、大学内や飲食店、塾など、生活リズムに合った身近な職場が選ばれていることが分かります。



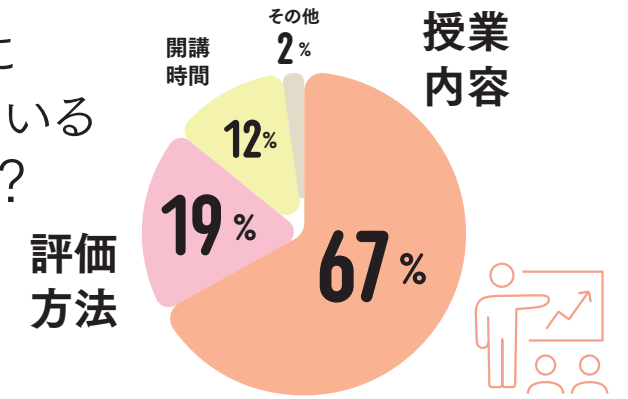
明学生データベース  
第65回 テーマ

## 明学生の 生活実態

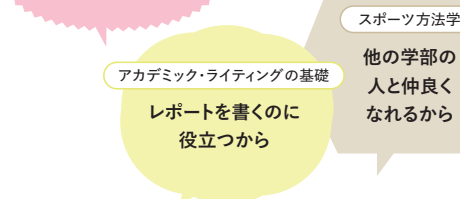
# #65 DATABASE

## Q1 授業を選ぶ時に一番大切にしていることは何ですか?

授業内容で履修科目を選んでいる学生が多いのが印象的でした。さまざまな授業が開講されているので、専攻以外にも、自分の興味のある分野の授業を選べるのが魅力的だと感じているようです。



## Q2 おすすめの「明治学院共通科目」を教えてください。



学部学科関係なく受講できる明共科目は、言語から理系科目まで幅広く開講されています。そのため、学部外の友人をつくるチャンスでもあり、なかでも「スポーツ方法学」は友達ができやすいとの回答がありました。

## Q3 成績評価について、レポート提出と試験、どちらが自分に合っていると感じますか?

レポートという回答が多い結果となりました。理由としては「自分のペースで進めることができる」という意見が多く挙げられました。成績評価は取り組む姿勢も重視されるので、日頃の努力も大切だと感じます。

